

とつかね
市議会だより



田間中央公園

C O N T E N T S

市 議 会 の 新 体 制 P2
3 月 定 例 会 審 議 結 果 P3
予算審査特別委員会 審査の概要 P4 ～ P5
常任委員会 審査の概要 P6 ～ P7

議案等表決結果一覧…………… P7～P8
一 般 質 問…………… P9～P15
お 知 ら せ 等…………… P16

市議会議員20名による新体制がスタート！！



東金市議会議員一般選挙（3月16日）後、初となる市議会臨時会が4月11日に開催されました。議長・副議長の選出をはじめ、常任委員会委員の選任など新しい東金市議会の体制が決まりました。

議長に坂本 賀一議員、副議長に宮沢 敬人議員を選出しました



議長
坂本 賀一



副議長
宮沢 敬人

議長・副議長あいさつ

この度の一般選挙後、初めて開催されました令和7年4月臨時会におきまして、私たちは、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。改選後の初議会として議会運営委員会や常任委員会の委員などの人事が一新され、今後は新たな体制により議会活動に臨んでまいります。

市民にとってより良い市政の実現に向けて、議会改革をさらに推し進めること、議員が守るべきコンプライアンスについて調査・研究していくことの2点に主軸を置き、議員各位の協力の下、より良い議会となるよう尽力してまいります。

議会改革では、市民の皆様との意見交換会を実施する

にあたり、前回よりブラッシュアップされた意見交換会を実施し、提案された意見を基に調査・研究を行い、市当局へ意見を具申していきたいと考えております。議員が守るべきコンプライアンスについては、法令順守、倫理的行動、不祥事リスク管理、住民への責任、透明性と説明責任といったことについて、さらに調査・研究を進め、議論を尽くしていきたいと考えております。

議会の代表として公正かつ円滑な議会運営のため、誠心誠意、最善の努力を尽くしてまいります所存でございます。

市民の皆様におかれましては、今後とも市議会に対する格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

臨時会の審議結果等の詳細は次号（8月1日発行）に掲載する予定です

令和7年度一般会計予算や条例の制定など28議案を承認・可決

令和7年第1回東金市議会定例会は、2月4日から3月3日までの28日間の会期で開かれました。

本定例会では、議案28件と発議案2件が承認・可決され、継続審査となっていた請願1件が採択となりました。なお、第18号議案（令和7年度一般会計予算）は、予算審査特別委員会において否決すべきものとされたことから、市当局より議案の訂正の申出があり、農林水産業費の「みのりの郷東金維持管理事業」が減額、予備費の「一般会計予備費」が増額となりました。これらの訂正による歳入歳出予算の総額（252億4,000万円）に変更はありません。

一般質問では、代表質問を3会派3名、関連質問を7名、個人質問を3名が行い、市政全般についての議論が行われました。

3月定例会の日程

月 日	内 容
2月 4日(火)	会期の決定、議案の上程
6日(木)	一般質問
7日(金)	一般質問
13日(木)	議案質疑、関係常任委員会付託 予算審査特別委員会の設置、委員の選任、予算議案の付託
17日(月)	予算審査特別委員会
18日(火)	
19日(水)	
20日(木)	建設経済常任委員会
21日(金)	文教厚生常任委員会
25日(火)	総務常任委員会
3月 3日(火)	議案の訂正、予算審査特別委員会 各常任委員会報告、質疑・討論・採決 予算審査特別委員会報告、質疑・討論・採決 追加議案・発議案の上程、質疑・討論・採決 議会改革特別委員会報告、質疑

可決した主な議案等の概要（抜粋）

学童クラブ増設に向けて条例を改正



東小学童クラブ

東小学校における学童クラブ利用児童の増加に伴って、受入態勢を確保し、安全かつ円滑に児童の監護を行えるよう新たに東小第3学童クラブを開設するにあたって条例を改正しようとするものです。

工事の請負契約の締結



保健福祉センター（ふれあいセンター）

保健福祉センターの空調設備更新工事にあたって、予定価格が1億5,000万円以上となることから、地方自治法等の規定による議会の議決をもって工事の請負契約を締結しようとするものです。

● 議会を傍聴してみよう

市議会では本会議がどのように行われているかを市民の皆様が直接見たり、聞くことができるよう傍聴席を設けています。

本会議当日、市役所3階の議会事務局前で傍聴受付を行っております。受付で住所・氏名をご記入いただき、傍聴券をお受け取りください。どなたでも傍聴が可能です。

令和7年度 予算審査特別委員会

令和7年度の一般会計、特別会計、企業会計予算を審査しました。
一般会計予算 総額 **252億4,000万円** を可決！

令和7年度一般会計予算など7議案を可決

令和7年度予算審査特別委員会では、第1回定例会で付託された一般会計、特別会計、企業会計の予算7議案を2月17日から19日の3日間で審査を行いました。そのうち、令和7年度一般会計予算については、採決の結果、賛成少数により否決すべきものとされました。

この結果を受け、3月3日に市当局より、予算総額252億4,000万円に増減を加えず、農林水産業費の「みのりの郷東金維持管理事業」を1,459万2千円（みのりの郷東金の再整備に関する予算）減額し、予備費の「一般会計予備費」を同額増額する議案の訂正の申出があり、議会は訂正を許可しました。

このことから同日、再度、予算審査特別委員会を開催し、訂正案について審査を行い、採決の結果、訂正後の一般会計予算は賛成多数により可決すべきものとされました。

その後の本会議において、委員会に付託された、訂正後の一般会計予算を含む予算7議案の採決が行われ、全て可決されました。内容の一部を要約して紹介します。

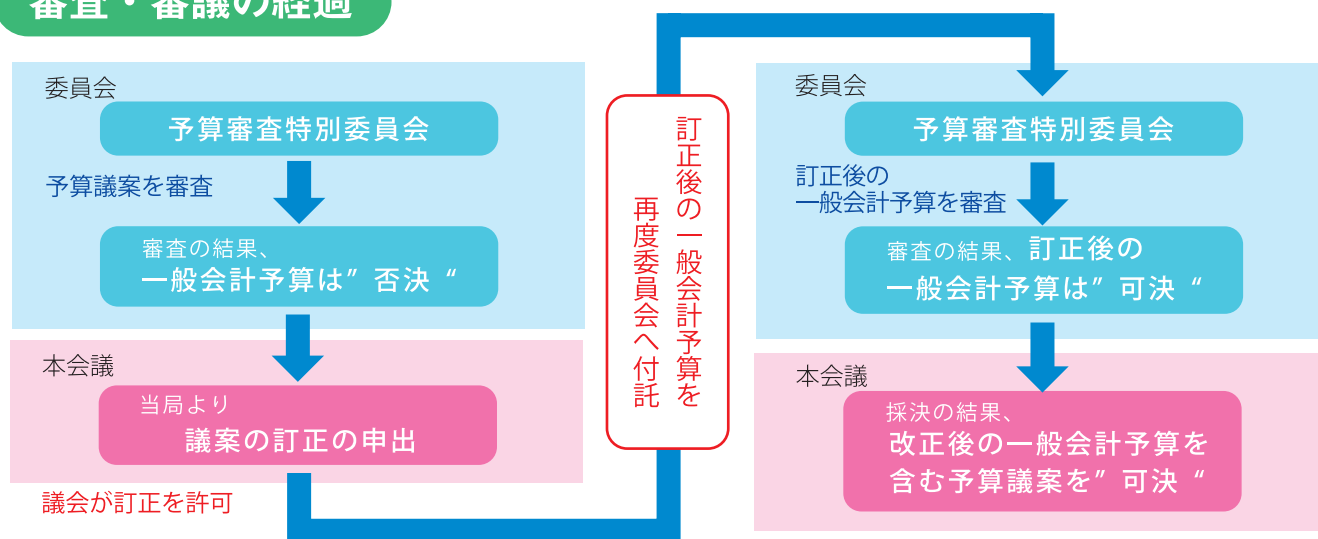
開催日 令和7年2月17日～19日、
3月3日

委員長 佐久間 治行

副委員長 清宮 利男

委員 議長を除く全議員

審査・審議の経過



主な質疑内容

問 公共施設等総合管理計画推進事業における委託料の具体的な内容と今後のスケジュールは。

答 内容としては、基礎調査を実施し、市役所庁舎等の公共施設を含めた東金駅周辺における課題と現状を整理することが主なものである。今後のスケジュールとしては、令和7年度早々に事業者を決定し、秋頃までには内容の精査を行い、次年度の予算に反映できるよう準備を進めていきたいと考えている。また、今後の公共施設の維持管理に関する最適化プログラムを年度内に作成したいと考えているところである。

公共施設等総合管理計画推進事業 2,211万円

問 自立支援給付事業における介護給付費等の予算が昨年度より増額となっている要因は。

答 障害の状況に応じた利用者のニーズに基づいた支援を受けられる仕組みが定着したこと、また、利用者の希望に応じて障害福祉サービスの提供が可能となったことから、利用者数や1人当たりの利用料が増加していることが要因と捉えている。加えて、障害福祉サービスを支える人材確保のため、令和6年度は報酬の増額改定が行われたことも予算が増額となった要因の一つと考えている。

自立支援給付事業 17億2,649万5千円

問 子ども・子育て支援給付事業における補助金の額が昨年度より減額となっているが、その理由は。

答 子ども・子育て支援給付事業における一時預かり事業補助金の減額となった要因は、昨今の保育所の利用ニーズの増加傾向を受け、現状の実績を考慮した中で、私立認定こども園の幼稚園の利用者数の減少を見込み、減額の積算としている。

子ども・子育て支援給付事業 8億2,638万1千円

問 ごみの減量化を推進していく方針であったかと思うが、令和7年度予算ではどのような事業を予定しているか。

答 令和7年度は、ごみ減量化・リサイクル推進事業において、生ごみの水切りアイテム5,000個を購入する予算を計上している。この生ごみの水切りアイテムを、ごみの減量化の啓発に使用する予定である。

ごみ減量化・リサイクル推進事業 199万4千円

問 みのりの郷東金再整備基本計画に係る予算として、みのりの郷東金維持管理事業に業務委託料が計上されている。本計画に関する説明では、事業費約13.5億円と試算しているとのことであったが、費用対効果を考慮し、再度事業内容を検討すべきであると考えますが市の見解は。

答 みのりの郷東金の再整備に係る事業費約13.5億円は基本計画において試算した金額であり、今後の詳細な検討を経て最適な事業費を算出していく必要があると考えている。

今後、基本設計・実施設計の段階に進む中で、各施設の機能や仕様をより具体的に精査し、優先度の高い要素を見極めながらコストの最適化を図っていく予定である。特に設計の工夫や資材、工法の見直し、補助金等の活用を通じて可能な限り経費削減に努め、効率的かつ実効性の高い整備計画となるよう進めていきたいと考えている。

**みのりの郷東金維持管理事業
4,922万7千円（訂正前）
3,463万5千円（訂正後）**



問 観光施設維持管理事業の観光施設管理清掃業務委託料について、対象箇所は何か所あるのか。また、管理清掃業務の内容は。

答 対象箇所は、雄蛇ヶ池及び八鶴湖山王台公園の2箇所である。内容について、雄蛇ヶ池は月1回の清掃、年2回の草刈り作業と毎月ごみの回収作業を実施するものである。八鶴湖山王台公園は、毎月の清掃、剪定、病害虫駆除、桜の追肥は年1回、また、八鶴湖湖畔の草刈り作業を年7回実施するものである。山王台公園や岩川池についても同様の作業を予定している。

そのほか、桜まつりの期間中における八鶴湖周辺の道路の交通整理といったものも本委託料に含まれている。

観光施設維持管理事業 1,620万5千円



問 道路新設改良事業の測量設計業務委託料が昨年度よりも大幅に増額となっているが、この内容は。

答 昨年度と比べて約7,326万円増額となっている。主な内容は、作田川橋梁建設工事、山田地先法面整備工事、市道0117号線（福俵）歩道整備工事、市道0135号線（家徳）歩道整備工事、市道0152号線（東中）道路改良工事、新ごみ処理施設アクセス道路整備工事、スマートインターチェンジ設置の測量・設計に係る委託料である。

道路新設改良事業 13億3,411万5千円

市道0117号線（福俵）



令和7年度整備予定箇所



整備済箇所

問 有事の際を想定した避難所等における飲料水や食料といった備蓄の現状と、備蓄量を増やすための予算は。

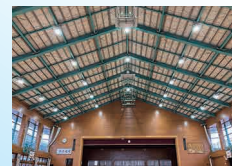
答 令和6年度現在の備蓄率は、目標量に対して飲料水が65.56%、食料が55.31%である。令和7年度予算では防災対策事業の消耗品費として907万5千円を計上しており、飲料水や食料等の備蓄品を購入予定で、購入後の備蓄率は、飲料水が78.3%、食料が67.3%となる見込みである。

防災対策事業 3,795万7千円

問 令和7年度に予定されている小学校及び中学校の施設整備事業における施設整備工事の内容は。

答 小学校については、日吉台小学校、豊成小学校、福岡小学校の遊具の撤去等を行うための予算を計上している。中学校については、市内4校全ての体育館の照明をLED化するための工事費用を計上しているものである。

**小学校施設整備事業
458万7千円
中学校施設整備事業
6,424万8千円**



問 小学校・中学校における就学援助制度について、近年の物価高騰により、子育て世帯の負担が増している中、就学援助制度の充実が重要と考えるが、現在の小学校・中学校別の就学援助制度の実績と来年度の見込みの対象人数は。

答 実績については、令和6年度の見込みの対象人数として、小学校において、要保護が13人、準要保護が302人、また、中学校において、要保護が7人、準要保護が164人である。

令和7年度については、小学校において、要保護が15人、準要保護が308人、また、中学校において、要保護が8人、準要保護が170人を見込んでいる。

**小学校児童就学援助事業 3,134万5千円
中学校生徒就学援助事業 2,174万2千円**

常任委員会

総務常任委員会

総務常任委員会は2月25日に開催されました。委員会では10議案が審査され、全て承認・原案どおり可決すべきものと決定されました。

第2号議案 東金市犯罪被害者等支援条例の制定について

問 警察等の関係機関等と連携し、犯罪被害者等のための施策を実施することだが、どのような連携を想定しているか。

答 現在、警察等との協議においては、本条例の制定後、犯罪被害者支援センターと警察と本市で協定を締結し、連携を図っていきいたいと考えている。

第10号議案 東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

問 実団員数と定員数の乖離の解消を図ることだが、有事の際に400人の定員数で対応に支障ないか。

答 消防力の整備指針では、ポンプ自動車を配備している部は5人、小型ポンプ付積載車を配備している部は4人を基準としている。これを基に必要な人員を計算した結果、定員を400人としても差し支えないと判断した。

第14号議案 令和6年度東金市一般会計補正予算（第8号）について

問 東金市水田農業推進事業補助金が減額となった要因は。

答 春先に市場での米不足等から、令和6年産主食用米の買取価格が上昇するとの情報により、生産調整に協力していただく農家が減少し、本市の割当面積が超過したことにより、超過分に応じた補助金が必要なかったことが要因である。

問 道路舗装等事業の減額における具体的な内容は。

答 減額となった理由は、現地精査による設計内容の見直し及び一般競争入札において執行差金が生じたもの。排水整備工事では、当初予定していた側溝の設置距離を減量して設計を発注することとなったこと、また、橋梁改修工事では、防護柵の設置に関する変更や橋梁の塗膜分析の結果、有害物質が検出されなかったことから対策費を除いて設計を発注したことにより減額となったものである。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は2月21日に開催されました。委員会では5議案及び継続審査となっていた請願1件が審査され、5議案については、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。請願1件については、採択すべきものと決定されました。

第11号議案 東金市学童クラブ設置管理条例の一部を改正する条例の制定について

問 支援員等の資格取得に要する期間及び費用はどの程度か。また、費用の補助はあるか。

答 研修期間は4日間で、費用の全額となる資料費1,000円及び旅費を補助している。

第15号議案 令和6年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について

問 財政調整基金の活用について、来年度以降の方針は。

答 令和7年度については、財政調整基金を1億3,000万円活用することで保険税額の引上げ幅を抑制し、令和8年度も同様に財政調整基金の残高を活用する予定である。

第16号議案 令和6年度東金市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について

問 補正後の介護給付費準備基金の残高は。また、準備基金を活用した保険料の引き下げについて今後の考えは。

答 令和6年度末の基金保有額は現状で6億300万円程度を見込んでいる。また、余剰が出たものは、次の事業期間の保険料算定の際に繰り入れることで保険料の低減を図れるものと考えている。

請願第12号 訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める意見書の提出を求める請願

意見 経営が厳しく倒産する中小企業も増えているため、請願の趣旨は適正である。

意見 人材の確保が困難な状況であるため、高齢者が住みなれた地域や自宅で安心して暮らし続けることができるよう、この請願は採択すべきである。

主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は2月20日に開催されました。委員会では3議案が審査され、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。

第3号議案 東金市産業用地整備事業審査会設置条例の制定について

問 産業用地の整備に関し、審査会を設置する理由

は。

答 開発事業者の選定において、専門知識を有する委員の方に調査・審議していただくことで、客観性・妥当性を確保することができると考えている。

園についても、障がい者や高齢者の方が利用しやすい環境を整えるために、今後、基準に適合するように努めていきたいと考えている。

第25号議案 市道路線の認定について

問 市道に認定するにあたって、道路整備に関する基準はあるか。

答 路盤の厚さ、幅員、側溝等について基準を定めており、その基準に合致してつくられたものについて、市道として認定している。

第12号議案 東金市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 基準に適合していない公園のバリアフリー化についての市の考えは。

答 本条例が施行されてから新設された公園については、全て基準に適合しているが、適合していない公

3月定例会 議案等表決結果一覧

※賛成=○ 反対=× ※議長（伊藤博幸議員）は議案等の表決に加わりません。
※会派名の略称は次のとおり。

「蒼」=蒼政会 「み」=新生みらい 「東」=東嶺会 「公」=公明党 「共」=日本共産党

議案番号	件名	議決結果	み	蒼	み	公	蒼	蒼	蒼	蒼	公	東	み	み	共	公	東	東	蒼	み	蒼	賛成
			鳥海	村上	保科	布施	中村	宮沢	伊藤	坂本	上野	相京	佐久間	清宮	前田	佐竹	石田	小倉	塚瀬	石崎	宮山	
			翔平	大蔵	勇	満明	美恵	敬人	博幸	賀一	高志	邦彦	治行	利男	京子	真知子	明	治夫	一夫	公一	博	
議案																						
1	専決処分した事件の承認について 令和6年度東金市一般会計補正予算（第7号）	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
2	東金市犯罪被害者等支援条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
3	東金市産業用地整備事業審査会設置条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
4	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
5	東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
6	市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
7	東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	17

議案番号	件名	議決結果	み	蒼	み	公	蒼	蒼	蒼	蒼	公	東	み	み	共	公	東	東	蒼	み	蒼	賛成
			鳥海翔平	村上大蔵	保科勇	布施満明	中村美恵	宮沢敬人	伊藤博幸	坂本賀一	上野高志	相京邦彦	佐久間治行	清宮利男	前田京子	佐竹真知子	石田明	小倉治夫	塚瀬一夫	石崎公一	宮山博	
議案																						
8	東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
9	東金市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
10	東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
11	東金市学童クラブ設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
12	東金市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
13	東金市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
14	令和6年度東金市一般会計補正予算（第8号）について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
15	令和6年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
16	令和6年度東金市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
17	令和6年度東金市病院事業特別会計補正予算（第1号）について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	17
18	令和7年度東金市一般会計予算について	可決	×	○	○	○	○	○		○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	11
19	令和7年度東金市国民健康保険事業特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	16
20	令和7年度東金市後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	16
21	令和7年度東金市介護保険事業特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
22	令和7年度東金市病院事業特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	15
23	令和7年度東金市下水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	16
24	令和7年度東金市ガス事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
25	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
26	東金市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
27	東金市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
28	工事の請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
請願 （第4回定例会 継続審査分）																						
12	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	17
発議案																						
1	東金市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	17
2	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	16

市政に関する一般質問

3月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。
※申し合わせにより議長は質問を行いません。
副議長・議会運営委員長は質問を控えることとなっています。
※QRコードから、一般質問の動画をご覧くださいことができます。

代表質問



蒼政会
村上 大蔵 議員

地籍調査事業における調査成果の活用について

問 地籍調査は平成27年度から調査を開始しているが、本年度で10年が経過し、調査完了区域が増加していると推測する。調査では土地所有者間での境界確認に基づき、一筆ごとの正確な測量が行われていると認識しているが、地籍調査は、土地所有者だけでなく、公共事業をはじめとする行政の円滑化にも寄与していると思われるが、具体的にどのように役立っているのか。

災害復旧の迅速化などの効果があると考えられる。

また、地籍調査を実施した区域における公共事業においては、改めての境界確認が不要なことや一筆ごとの座標データが存在することから、境界杭が無くなっても復元が可能となり、工事の円滑化につながっている。具体例としては、福俵地先と家徳地先で実施している歩道整備工事において、着手前に地籍調査を行い、その成果を活かした測量業務委託を実施したことによる工期短縮と費用の縮減が挙げられる。

答 地籍調査により、財産である土地を永続的に保全し、次世代に正確な地図情報を伝えることが可能となることから、境界トラブルの未然防止や土地取引の円滑化、土地に関する課税の適正化、

その他の質問

- ◆公共交通について ◆産業用地整備について
- ◆道路整備について ◆農業施策について
- ◆教育環境の向上について
- ◆学校給食について

関連質問



蒼政会
中村 美恵 議員

東金駅東口改札の進捗状況と求名駅の課題解決に向けた取組について

問 東金駅は中心市街地の核となる重要な拠点であり、中でも、東口新改札の設置は、市民の利便性向上とともに、地域の活性化に資する重要な施策と認識している。引き続き関係機関との協力体制の下、令和8年設置に向け、滞りなく取り組んでいただきたいが、令和7年度の具体的な事業スケジュールは。

から始まる予定である。トイレ待合所設置工事は、県補助金の手続きや建築確認申請等を年度当初に行う予定である。また、事前に工事の支障となる物件の移設や撤去、トイレ設置に係る上下水道や電気等の布設を想定しており、歩道部分の防護柵設置等の安全対策工事も実施する。令和8年4月の供用開始に向け、滞りなく進めていきたいと考えている。

求名駅については、課題解決に向け、駅施設の管理者であるJRが事業主体となり沿線自治体が協力していくもので、予算が認められ次第、令和7年度にバリアフリー対策工事に向けた設計をJRが実施する予定である。

また、求名駅においては、東口、西口へのアクセスに跨線橋を経由する必要があるが、バリアフリー未対応のため、高齢者や障がい者を含む全ての利用者の利便性向上が急務である。この課題解決に向けた取組の進捗状況を伺う。

答 東口改札の設置と自由通路の整備について、年度当初にJRと施行協定を締結し、施工が秋頃

その他の質問

- ◆学校体育館へのエアコン設置について
- ◆小中学校の温水洗浄便座の利用状況について

関連質問



蒼政会
宮沢 敬人 議員

スマートインターチェンジ設置に向けた検討状況について

問 スマートインターチェンジ設置に関し、今年度は関係機関との協議を行っているとのことだが、簡単に進む取組ではないと思われる。そこで、関係機関との協議の中でどのような課題があり、課題に対し、どのように対応していくのか。

答 事業の採択に向けて整理、検討を要することとして、整備効果や将来交通量、スマートインターチェンジの形状や接続箇所の精査等に関する指摘をいただいている。中でも、スマートインターチェンジ概算事業費の精度向上とアクセス道路の整備が検討を要する課題であると捉えている。
課題への対応として、スマートインターチェン

ジ概算事業費の精度向上については、今年度の協議によりNEXCOから算定に必要な圏央道の詳細なデータの提供を受けられることになったため、これを用いて検討を進める。また、アクセス道路の整備については、市街地とのアクセス性向上を目的とする県道東金源線の整備において、県の協力が不可欠であることから、継続的に協議・調整を行っていくとともに、滝沢地区の産業用地整備予定箇所までの道路整備として、大型車が通行可能な2車線道路の整備に向けた検討を進めていく。

今後は、これらの課題の解決に向けて、引き続き取り組んでいきたいと考えている。

その他の質問

- ◆滝沢地区産業用地整備に係る地権者対応について
- ◆鳥獣被害対策実施隊の設置について

関連質問



蒼政会
宮山 博 議員

学校給食センター整備事業基本計画（案）に係る学校長や保護者からの意見について

問 新たに整備される学校給食センターについて、学校長や保護者にどのような説明が行われているのか。また、給食センター化に関して、学校長や保護者からはどのような意見が寄せられているか。

答 各学校長に対しては、令和4年度に立ち上げた「あり方検討会」、昨年度策定した基本構想、現在の基本計画の策定に際し、これまでの議論の経過や計画の概要について説明を行ってきた。保護者に対しては、これまでの議論の経過を市ホームページに掲載するとともに、基本構想、基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施に当たり、意見を広く募集するため、保護者へ周知を行い、寄せられた意見の集約を進めて

いるところである。給食センター化に関する意見として、学校長からは、地場産食材の活用や児童・園児の嗜好に応じた献立作成、自校調理の利点を維持・活用したセンター方式に関する意見等をいただいている。保護者からは、安全でおいしい給食の提供を第一に望む声が多く寄せられており、特に衛生管理の徹底やアレルギー対応の強化、栄養バランスの取れた献立作りへの関心が高い状況にある。

これらの意見を踏まえ、学校や家庭と連携し、より良い給食環境を提供できるよう努めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆小学校給食室の災害時利用について
- ◆給食センター建設に伴う周辺道路整備・ライフライン整備費について

代表質問



公明党
佐竹 真知子 議員

人生会議（ACP）に関する本市の取組について

問

誰もが命にかかわる大きな病気やけがをする可能性がある。人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）とは、自らが望む医療やケアについて、前もって考え、家族や医療ケアチームと話し合い、共有する取組のことである。人生会議に関する東金市の現在の取組状況について伺う。

答

人生会議は、本人及び家族にとって有効なものと考えている。自分自身で考え、家族や医療・介護関係者と繰り返し話し合うことの大切さを知っていただくために、医療・介護関係者への研修会、また、市民向けの講演会により、人生会議の啓発に取り組んでいる。これにより、病

気になる前から人生の最終段階において、どのような医療ケアを望むかを話し合うきっかけづくりとなることを期待しているところである。

今後の取組としては、引き続き講演会を活用し、市民向けの人生会議の考え方などの普及啓発に努めていく。また、生きていく上で大切にしたい価値観を日頃から周囲の信頼する人たちと話し合い、共有する取組として、医療・介護関係者との協力による啓発活動を進め、高齢者やその家族がより安心して生活することができるよう取り組んでいきたいと考えている。

その他の質問

- ◆防災対策について ◆犯罪被害者等支援について
- ◆広報紙のあり方について ◆農業施策について
- ◆認知症施策の充実について ◆睡眠教育について
- ◆図書館サービスの充実について

関連質問



公明党
布施 満明 議員

広報紙の全戸配布について

問

インターネットの普及、また、高齢化などにより新聞の購読率は年々低下しており、今後もその傾向は続くものとする。今まで広報紙に触れていなかった方々が、全戸配布により目を通すこととなれば、より多くの方々に情報共有できるものとする。令和6年3月議会では、広報紙の全戸配布の準備・検討を前向きに進めているとのことであり、令和7年度予算においてもポスティング業務に係る予算が計上されていることから、事業化が具体化してきていると捉えているが、広報紙の全戸配布についての進捗や今後の見通しについて伺う。

答

広報紙の全戸配布については、ポスティングによる方法を前提として検討・準備を進めており、その第一段階として、令和6年8月号からA4判月1回の発行に変更したところである。

この発行回数の変更については、市民の皆様 に一定程度の理解をいただけたものと捉えている。ポスティングの実施についても検討を重ね、東金市全域での定期的なポスティング業務を委託できる見込みとなったことから、来年度の当初予算案に費用を計上させていただいている。なお、実施時期は、令和8年2月号からを想定している。

その他の質問

- ◆主食用米の生産調整における生産目安面積取組者への支援について
- ◆オリーブ産地化計画の見直しについて
- ◆東金市オリーブ組合について

代表質問



新生みらい
清宮 利男 議員

学校給食センター整備事業基本計画（案）における施設整備について

問 近年、東金市においても少子化が急激に進行しており、将来的な児童数の減少が見込まれている状況の中、給食センターの基本計画では、余剰調理能力が将来的な課題となることが挙げられている。給食の提供食数の減少が予測される中で、余剰調理能力をどのように有効活用していくかは非常に重要なテーマであることから、余剰調理能力の活用についての市の具体的な考えを伺う。

更新において、その時点の食数に見合った最低限の設備更新を行うことで、無駄な設備投資を避け、効率的な運営が可能となると考えている。また、現状の調理能力を有効活用する場合は、中学校への給食提供が考えられ、児童数が減少する中でも、給食センターの調理能力を効果的に活用できると考えている。さらに、他の自治体の事例としては、弁当宅配サービスや民間事業者への調理設備貸出なども行われている。

余剰調理能力の有効活用は、教育委員会としても重要な課題であると認識しており、今後、具体的な検討を進めていきたいと考えている。

答 将来的に児童数の減少が見込まれており、それに伴い余剰調理能力が生じることが予想される。小学校や幼稚園への給食提供のみを考えた場合は、センターの特徴として、将来的な設備

その他の質問

- ◆持続的なまちづくりについて ◆広域消防について
- ◆東千葉メディカルセンターについて
- ◆子育て支援について ◆高齢者支援について
- ◆学校給食について

関連質問



新生みらい
鳥海 翔平 議員

市役所庁舎を含めた東金駅東口周辺施設の整備について

問 東金駅東口改札の設置については、事業費に見合った効果が必要であると考えます。改札設置理由として、市民アンケートにおける市民からの声を踏まえてとのことですが、改めて今回のまちづくりを含めた東口改札設置の目的について伺う。

また、市役所庁舎及び周辺施設の整備については、令和7年度に基礎調査を実施し、令和8年度に基本構想を策定することですが、どのような段取りを考えているか。

を進めていきたいと考えている。

市役所庁舎の老朽化対応については、基礎調査において、庁舎の耐震化と建て替えの比較検討を行い、市役所周辺地域における公共施設等の最適化プログラムを作成する予定である。その結果を基に、令和8年度に基本構想を策定し、具体的な構想を示していきたいと考えている。その後、民間導入可能性調査や基本計画・実施計画の策定を行い、構想策定後、完成までに4年程度の期間が想定されるが、並行して進められる項目は、できるだけ期間を短縮し並行して進めていきたいと考えている。

答 少子高齢人口減少社会における課題への対応として、中心市街地の活性化が必要不可欠であり、交通、社会インフラ、公共施設の最適化など、利便性の向上を図り、にぎわいのあるまちづくり

その他の質問

- ◆特色ある食育について
- ◆栄養指導主事の配置について

関連質問



新生みらい
保科 勇 議員

東金駅東口周辺のまちづくりにおける賑わいの創出・利便性の向上に向けた取組について

問

東金駅東口周辺における賑わいの創出にあたっては、市民が平等に恩恵を受けられるよう東口改札の設置を契機に地域公共交通の利便性を考慮すべきと考える。市役所庁舎については、基礎調査の中で耐震化と建て替えの比較検討を行うとのことだが、具体的にどのように進めていくのか。また、まちづくりの財源についての市の見解は。

答

地域公共交通の利便性については、基礎調査の中で現状と課題を整理し、ロードマップを作成し、公共交通をどのようにしていくのか成果品に反映したいと考えている。また、市役所庁舎については、基礎調査において、耐震化と建て替

えの比較を過去の耐震診断の結果等を用いて、短期的・長期的な視点で検討を行うことを想定している。併せて、図書館や商工会議所などの市役所周辺の公共施設等の最適化についても検討することとしており、利便性の向上や賑わいの創出につなげるため、十分検討していきたい。また、まちづくりの取組をより効果的なものとしていくためには、行政による投資の規模も相当なものとなることが想定されることから、基礎調査において、国や県の補助制度に加え、資金面や運営面における民間導入を含め、財源確保の検討を行う。令和7年度に方向性を取りまとめ、基本構想につなげたいと考えている。

その他の質問

- ◆東金駅・求名駅における取組について
- ◆市独自の子育て支援について ◆児童館について
- ◆地域包括支援センターの取組について

関連質問



新生みらい
石崎 公一 議員

東千葉メディカルセンターにおける第5期中期目標・中期計画の内容について

問

前回の議会で指摘したとおり、東千葉メディカルセンターが提供する政策医療については、周辺自治体にも費用負担を求めることが必要と考える。周辺自治体からの支援については、令和5年に行われた県の健康福祉常任委員会で、東千葉メディカルセンターの役割について理解してもらうことが重要との答弁があった。現在の中期目標では、法令で定められた項目しか記載されておらず、設立団体としての責任や役割が明示されていない。次期中期目標では、政策医療については、周辺自治体にも費用負担を求めるという方向性を明示すべきと考えるが、当局の考えは。

答

現状では、第5期中期目標において、周辺自治体からの財政支援を明示することは難しいと考えている。理由としては、まずは法人が医業収益を向上させ、法人自らが健全経営を目指した収支計画を示すことが地方独立行政法人に求められると考えている。また、周辺自治体からは合意が得られていない状況であることから現時点では難しい状況である。

周辺自治体からの財政支援については、法人の経営安定化に大きく寄与するものでもあることから、中期目標の策定とは別に、今後も引き続き、様々な機会を活用して支援を求めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆東消防署について
- ◆給食センター整備に係る事業手法について
- ◆給食費の公会計化について

個人質問



東嶺会
相京 邦彦 議員

市保有文化財資料の展示について

問 平成10年に「(仮称)東金市博物館・資料館建設検討会」が設置され、平成12年に建設に関する報告書が提出されたが、検討会では展示内容等も含め、どの段階まで審議が行われたのか。当時購入した用地の現在の状況は。また、市役所1階や文化会館展示室を活用した「一遺跡一回展示」の実施について、市の見解は。

答 検討会では平成10年2月から平成12年3月までの約2年間で、7回の会議が開かれた。

博物館等の建設に関する基本的な考え方及び具体的な施設の検討を行い、平成12年3月30日に市へ最終報告が提出されたものである。

当時の報告書の検討内容については、施設は建設床面積3,000㎡以上で、生涯学習機能だ

けでなく、学校と連携した複合施設を目指すもので、展示内容は常設展示を基本とし、特別展示室や主題展示室を設けるというものであった。なお、当時購入した土地は現在、文化会館の駐車場として使用しているが、学校給食センター整備計画(案)では、学校給食センターの建設予定地となっている。

現在、検討会の報告に基づく博物館等の建設予定はなく、また、本市に資料館はないことから、市役所1階ロビーや文化会館展示室などの市管理施設を活用し、市民の方々が本市の歴史・文化に親しみ、地域への愛着や誇りをより強く持てるような取組を進めたいと考えている。

その他の質問

- ◆特定健康診査について ◆乳幼児検診について
- ◆歯科検診について ◆受診率向上のための施策について
- ◆東金市の文化財について

個人質問



東嶺会
石田 明 議員

農地の休耕地とその保全管理について

問 本市においても、遊休農地の発生防止と解消が喫緊の課題となっている。農業委員・農地利用最適化推進委員がパトロール等を行っているようであるが、農業委員会の活動状況を伺う。

答 農業委員会の活動としては、遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地集積・集約化、新規就農の促進等に取り組んでいる。課題である遊休農地の発生防止と解消については、耕作再開が可能か、意欲ある担い手への集積に結び付けられるか、新規就農者へのマッチングができるかなど、遊休農地解消策を関係者・関係行政機関との連携を図りながら進めている。

農地のパトロールについては、農地法の規定に基づき農地の有効かつ効率的な利用を促すた

め、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、毎年、遊休農地の発生防止・解消を目的に市内全域を対象に実施している。遊休農地等を把握した場合には、所有者等への指導等のアプローチや利用意向調査を実施するなど農地の適正管理、維持・改善のための取組を進めている。

農業委員会では、農家実行組合回覧や広報等の様々な機会を通じて農地の適正管理についての啓発・指導等を行い、遊休農地の発生を未然に防止できるよう努めているところである。

その他の質問

- ◆AEDの設置状況・利用の拡充について
- ◆東金市における今後の部活動のあり方について
- ◆地域スポーツクラブの現状について
- ◆部活動地域移行における補助金等の支援策について

個人質問



日本共産党
前田 京子 議員

国民健康保険税の値下げを

問

物価高騰の中、この3月議会に国保税の値上げが提案されている。所得200万円の夫婦と子ども2人世帯の国保税額は31万8,000円だが、値上げ後は34万4,100円と8.2%の値上げで、保険税を納付できなくなる世帯が増加すると思われる。国保は国民の約5人に1人が加入している公的医療保険の一つで、法定外繰入を禁止する法的根拠はない。一般会計から財源を繰り入れて国保税を引き下げ、払える保険税にすべきだが、今後の国保税額の見通しは。また、国保税軽減のために、18歳までの子どもの均等割額の減免の拡充を求めるが、市の見解は。

答

決算補填等を目的とした法定外繰入について

は、法律上は禁止されていないが、保険給付と保険税負担の関係性が不明瞭になること、また、被保険者以外の住民に負担を求めることになることなどから、法定外繰入を行うことは考えていない。

今後の見通しについては、1人当たりの医療費は増加する一方で、被保険者数は減少する見込みであること、また、令和8年度からは新たに「子ども・子育て支援金」の賦課が予定されていることから、1人当たりの保険税額の増加は避けられないと考えている。また、子どもの均等割額の軽減対象拡大や廃止については、国が統一的に基準を定めるべきものと捉えている。

その他の質問

- ◆市独自の物価高騰対策について
- ◆学童クラブの保育料軽減について
- ◆高齢者の補聴器購入助成制度の創設と早期発見について

議会改革特別委員会報告

令和7年第1回（3月）定例会の最終日に委員会の活動報告を行いました！

議会改革特別委員会は、市民にとってわかりやすく、身近に感じてもらえる議会となるよう更なる取組を推進するため、これからの本市議会の在り方などについて、25回にわたって協議・検討・調査を重ねてきました。

中でも、「議会基本条例に関すること」「議会報告会に関すること」「規定等の見直しに関すること」「タブレット端末の導入に関すること」に主軸を置き活動を行ってきました。

今後の課題解決に向けた取組が必要な事項も明らかになりましたが、議会基本条例の施行や議会報告会の初開催、規定等の見直しなど、当初の目的を達成することができました。

議会改革特別委員会

委員長	上野 高志	保科 勇	宮沢 敬人
副委員長	坂本 賀一	佐久間 治行	清宮 利男
委員	村上 大蔵	佐竹 真知子	小倉 治夫
	相京 邦彦	伊藤 博幸（※）	
	前田 京子		
	石崎 公一		

※議長はオブザーバーとして出席。



▲議会改革特別委員会の会議の様子

次回の定例会のお知らせ

- 令和7年第2回定例会は、6月3日(火)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、5月23日(金)午後5時までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり

<http://www.city.togane.chiba.jp>



(議会中継HP
QRコード)

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



(登録用QR)

「とうがね市議会だより」をアプリ「マチイロ」で！

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも閲覧が可能です。

「マチイロ」アプリとは、自治体が発行する
広報紙や行政情報をスマートフォンやタブ
レットで閲覧することができるアプリです。



マチイロ

マチを好きになるアプリ



(閲覧用QR)

令和6年度議会報編集委員会

〈委員長〉佐久間 治行

〈副委員長〉鳥海 翔平

〈委員〉中村 美恵

相京 邦彦

前田 京子

佐竹 真知子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じて、議会活動の情報を発信し、市民の皆様に関心を持っていただけるよう紙面作りに励んでおります。
ぜひ議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。

とうがね市議会だより No.203

令和7年5月1日発行 東金市議会 議会報編集委員会

〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1

Tel.0475-50-1181 Fax.0475-50-1289



(議会HP
QR)



東金市議会

検索

